

アナログシステム変遷の系譜と EQ 特性

1. はじめに

LINN LP-12 導入以来のアナログシステムの変遷を整理します。なお、EQ 特性の判別は、システムの改善の進捗毎に容易になってきています。

2. LINN LP-12 の導入以前

LINN LP-12 の導入以前は下記のようなシステムを構築していました。

Pioneer PL-61

Victor TT-81 (DD) 大阪ケーブル鉛ボードマウント

Garad401

3. LINN LP-12 の導入 2012 年

長年使用してきた Victor TT-81 (DD) の使用を止め、LINN LP-12 の導入に踏み切りました。アームは FR-64S を流用しました。

[LP-12 導入顛末記\(1\)](#)

そして、フォノイコライザーやプリアンプも種々変遷してきています。

Lux CL-30 Lux CL-36

47 研究所 4718 Leak Point1

若松通商マランツ 7 タイプキットプリアンプ

しなの音蔵オリジナルプリアンプ

iFi iPhono

*iPhono では、RIAA、Columbia、DECCA カーブの選択

ZANDEN Model 120 の導入 2020 年

*アンバランス入力のみでスタート

*イコライザーカーブカーブ 5 種類対応

(RIAA・Columbia・DECCA・EMI・TELDEC)

位相反転 N/R 対応

第 4 時定数 3 種類対応 (High・Mid・Low)

4. LINN LP-12 の改善経過

LP-12 は導入以後、次のような変遷を辿っています。

1) GRANZ MH-9Bt にアーム換装 2018 年

2) My Sonic Signature Gold のカートリッジ導入 2019 年

- 3) LINN LP-12 のフォノケーブル (付属品→T.KABLE) 交換 2020 年
- 4) LINN LP-12 の電源交換で外出し 2021 年
- 5) LINN LP-12 のメカ交換 (カルーセル) 2021 年
- 6) ZANDEN Model 120 の入力ルート変更 2022 年
アンバランス/バランス変換コネクタと BACU-2000 経由でバランス入力
- 7) 仮想アース Crstal E の導入 2022 年
ZANDEN Model 120 とフォノケーブルのアース線を接続
ZANDEN Model 120 のアースラインは Crstal E 付属ケーブル
- 8) 仮想アース用アースアキュライザーの導入 2024 年
- 9) LP-12 フォノケーブルのバランス化 2024 年
アンバランス/バランス変換コネクタを排除

5. ThorensTD124 の導入 2022 年

オーディオ仲間から譲り受けリストアして使用開始
ZANDEN Model 120 にアンバランス入力

6. Garad401 の変遷

アームの変遷

SME-309

Audio Craft 300 II

FR64S

フォノステージの変遷

47 研究所 4718

iPhomo

若松通商マランツ 7 タイプキット

Leak Point1

以上